

令和7年度 公共建築パネル展 開催報告

～環境への配慮・人にやさしい建物づくり～

公共建築パネル展の概要

11月11日の「公共建築の日」にあわせ
甲武営繕事務所、立川市役所共同で
『公共建築パネル展』を開催し、
公共建築における環境への配慮、多様な人たちのことを考慮した取組について（ユニバーサルデザイン）紹介しています。

また、立川市からは、新たな公共施設のご紹介がありました。

日時：2025年11月10日（月）～14日（金）
場所：立川市役所 1階多目的プラザ

展示レイアウト

耐震改修事例紹介

甲武営繕事務所の紹介
官庁営繕事業の紹介

ユニバーサルデザインについて

ペーパークラフトの配布

ZEBの取組等環境対策紹介

建設機械模型の展示

立川市クリーンセンター たちむにい

立川市
子育て支援・
保護センター
はぐくるりん

開催案内ポスター



公共建築パネル展

～環境への配慮・人にやさしい建物づくり～

期日 2025.11.10(金)～11.14(金)
8:30～17:00 (入館は16:30まで)
会場 立川市役所 1階 多目的プラザ
入場料 無料



ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインやバリアフリーの紹介を行いました。
官庁施設は、多様な人々の利用が想定されます。そのため、年齢や性別、身体的特徴等を問わず、誰もが簡単に操作し、快適に利用できるような考えの必要があります。一つの例として車いす使用者用トイレについて説明しています。

一般照明用蛍光灯の規制について

水銀による環境汚染の防止に関する法律（水銀汚染防止法）で定める「特定水銀使用製品」は、その製造及び製品の製品の製造に使用することの原則禁止されています。2024年12月に、水銀による環境汚染の防止に関する法律（改正）が施行され、一般照明用蛍光灯が特定水銀使用製品に指定されました。特定水銀使用製品の輸入は、外国産品及び外国産品（外国産品）に基づき規制されています。なお、規制開始後、蛍光灯の継続使用、在庫の消費及びその使用は可能です。

各種ランプの規制開始日

電球形蛍光灯	コンパクト形蛍光灯
2026年1月1日より禁止 ※90Wを超えるものは 2027年1月1日より禁止	2027年1月1日より禁止
直管形蛍光灯	環形蛍光灯
2026年1月1日より禁止 ※40Wを超えるものを 2027年1月1日より禁止	2026年1月1日より禁止 ※40Wを超えるものを 2027年1月1日より禁止

LEDへの切り替え

LEDへの切り替え

LEDへと更新するためにも、現在使用している器具を廃棄する必要があります。見分け方には大きく分けて3つの方法があり、1. 図章から判断する方法、2. 素材から判断する方法、3. 点灯時の挙動から判断する方法があります。

- 図章から判断する方法
蛍光灯の端を見ていたとメーカー名と共に図章が記載されています。蛍光灯の取り付け方によっては図章が記載されている場合がありますので、確認をする場合は図章が記載されている蛍光灯が正しいか確認してください。
- 素材から判断する方法
蛍光灯はガラス管に水銀を封入する形で作り、一方でLEDはプラスチックの素材で作られています。そのため、見た目から簡単に判断することができます。
- 点灯時の挙動から判断する方法
蛍光灯は点灯してから数秒してから点灯しますが、LEDは点灯してから数秒してから点灯しますが、LEDの場合はONにしたと同時に点灯しますので、その差によって判断することができます。

切り替えについて

電球形蛍光灯から電球形LEDランプへは、サイズと口金を確認して適合するものを選びましょう。直管形蛍光灯から直管形LEDランプへは、引掛けシーリングの形状と口金を確認して適合するものを選びましょう。引掛けシーリングの形状は、工事が必要となる場合があります。

直管形LEDランプの交換では、器具ごと交換とランプ交換の2つの方法があります。器具交換は工事が必要ですが、ランプ交換は交換する場合は、工事が必要となる場合があります。

公共トイレにおける多様なユーザーへの配慮

車椅子使用者用トイレ
○車椅子使用者用トイレは、スムーズに通過できる入り口やトイレ内での方向転換できるスペース確保が重要になります。また、使用者の移動をサポートする手すりや床は安全な素材で、また、床の段差も求められます。床のバンプがとれていく身体状況の方の更衣介助が必要な場合、介助者の負担を軽減するために大型ベッドを設置します。

ポイント

- 車椅子に乗って開閉できる扉
- 車椅子で回転できる空間
- 手すりや床は安全な素材
- 大型ベッドの設置

（車椅子使用者利用の例）
（案内用図記号）
障害のある人が使える設備
介護用ベッド

オストメイト用設備を有するトイレ

○大腸がん、膀胱がんなどの治療により、お風呂の排泄のためのストーマ（人工肛門・人工膀胱）を摘出した人をオストメイトといいます。オストメイトはストーマ装具を装着することで手術前と同じように社会生活をおくることができますが、ストーマ装具に溜まった排泄物を定期的に処理する必要があります。そのため、立ったままの姿勢でストーマ装具から排泄物を出し、装具の交換や装着、汚れた部分を洗浄するための設備が求められます。

ポイント

- 立ったまま排泄物処理ができる汚物処理の設置
- 壁面の汚れたストーマ装具をすすぐ温水シャワー
- 壁面の汚れたストーマ装具をすすぐ温水シャワー
- 身体たしなみを整える鏡や着替え台

（汚物処理（オストメイトに配慮した設備）の例）
（案内用図記号）
オストメイト用設備
おむつの交換台
着替え台

乳幼児連れ設備を有するトイレ

○乳幼児連れで外出先のトイレを利用する場合、ベビーカーごと入れる個室や月齢・年齢に応じた設備の設置が求められます。

ポイント

- ベビーカーごと入れる広めのトイレ個室
- 一般トイレ個室へのベビーカー設置
- 月齢・年齢に対応した設備（おむつ替えシートや着替え台）
- 荷物置き場やフックの設置

（乳幼児連れ利用の例）
（案内用図記号）
おむつの交換台
ベビーカー
着替え台

ZEB化

カーボンニュートラル実現に向けての公共建築におけるZEB化の取組紹介、LED照明の仕組みや導入メリットの紹介に合わせて、製造禁止になる蛍光灯からの切替の推奨を行いました。

立川市の公共施設の紹介

多世代が安全・安心に利用できる施設として、昨年度竣工した子育て支援・保護センター（愛称：はぐくるりん）と、熱の有効利用を行うことで環境への配慮を行っている立川市クリーンセンター（愛称：たちむにい）のご紹介がありました。

施設名	住所	敷地面積	建築面積	延床面積	建築費	用途
はぐくるりん	東京都立川市緑町3丁目3番6号	4,425.14 m ²	1,989.77 m ²	3,919.28 m ²	17.21 m	子育て支援・保護センター
たちむにい	東京都立川市緑町2丁目2番2号	24,354 m ²	4,412.36 m ²	7,952.66 m ²	59 m	クリーンセンター

会場の様子

